

78期健康経営の取り組み

2026年9月18日発行

社長メッセージ

当社は、社員一人ひとりが心身ともに健康で、その能力を十分に発揮できることが、企業の持続的な成長につながると考えています。
健康診断や保健指導の受診促進に加え、運動機会の提供や健康情報の発信、働きやすい職場環境の整備などを通じて、社員の健康維持・増進を支援しています。
今後も、社員とその家族が健康で安心して生活できる環境づくりに取り組み、全社員が長く元気に働ける会社を目指してまいります。

代表取締役社長 青木俊浩

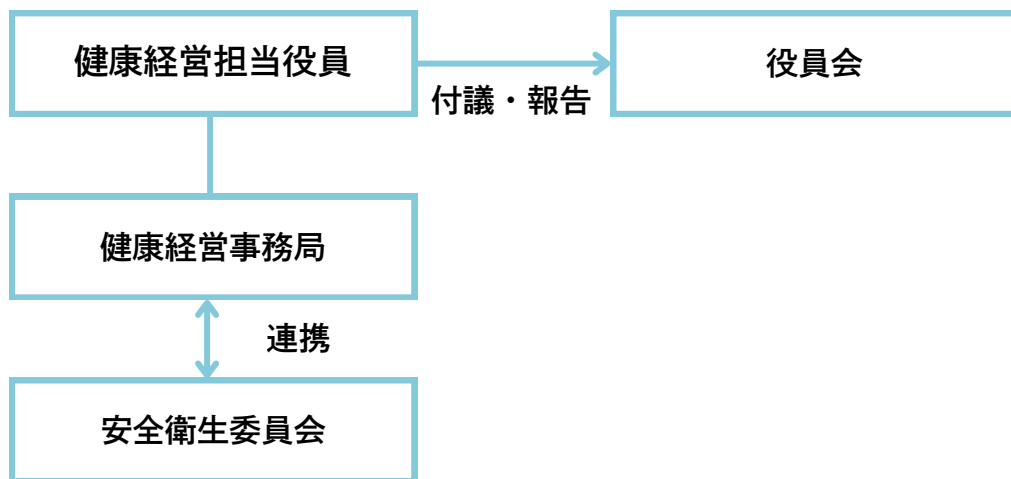
－健康宣言－

当社は、「より良い製品を作り、社会に貢献する」ため、
社員の健康維持増進は不可欠であると考え、
全社員が長く元気で楽しく働ける職場を目指し、
「健康経営」に取り組むことを宣言する。

健康経営事務局 活動方針

1. 健康意識の向上
経営陣から従業員までが健康を重視する組織文化の創出を推進します。
2. 健康支援と機会の提供
従業員の健康情報を適切に管理し、それに基づいた個別の支援策を提供します。
また従業員自身の健康を考え直す機会を提供します。
3. 働き方改革の推進
働き方改革を推進し、仕事と病気を両立できる組織を目指します。
4. 健康経営の可視化
健康経営の取り組み結果を定期的に分析し、それを全従業員に公開します。
また、経営陣に対しても健康経営の重要性と取り組み結果を報告し、組織全体での理解と改善を促します。
5. 継続的な教育とコミュニケーション
従業員に対して健康に関する情報を定期的に提供し、健康への意識と理解を深めます。
また、健康に関する意見や提案を収集し、それを健康経営の改善に活かします。

マネジメント体制



主な会議

会議名	開催頻度	内容
拡大役員会	1か月に1回	経営に関する重要事項を協議し、意思決定する会議
健康経営事務局定例MT	3か月に1回	各拠点の代表者が集まり、健康経営に関する取り組みの検討や情報共有、意見交換を行う会議
安全衛生委員会	1か月に1回	各工場で、安全・衛生に関する情報共有や職場環境の改善について協議する会議

健康経営事務局メンバー

本社
青木・富島

東京
寺澤

大阪工場
酒井・長谷川

滋賀工場
谷川・岡田

鹿島工場
岩瀬・岡

安全衛生委員会

滋賀工場
管理職側：工場長、品証課長、産業医
従業員側：5名、事務局側：谷川、宮川

鹿島工場
管理職側：工場長、施設課長、製造課長、品証課長、産業医
従業員側：5名、事務局側：岩瀬

認証



健康づくり



働きやすさの向上



2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
健康経営を宣言	 健康経営優良法人 中小規模法人部門	健康経営優良法人 2022 初認定	健康経営優良法人 2023 継続認定	健康経営優良法人 2024 継続認定	健康経営優良法人 2025 継続認定	健康経営優良法人 2026 継続認定
	 健康セミナー		 ウォーキングイベント		 オプション検診 費用補助開始	 二次健診の 事業所内実施
	 健康情報 毎月発信				 ストレスチェック 全社導入	
					 健康管理アプリ導入 サントリープラス	
社内Chat Microsoft Teams導入 在宅勤務 一部可能に	 時間単位休暇 運用開始	 育児目的休暇 導入	 年間休日 115日	年間休日 118日	年間休日 119日	年間休日 120日
						 復職支援制度 の整備
						入社直後の有休付与 2日⇒5日



全項目
目標達成！

行動方針	主な管理項目	目標値	実施内容	実績
1.健康意識の向上	健康に関する情報提供	12回/年	毎月健康レポートを発信	12回
	健康セミナーの発信	2回/年	外部講師による睡眠セミナーを9月、3月に開催	2回
	睡眠/食生活/禁煙促進週間の制定	各1回以上/年	睡眠促進週間を9月、3月に実施 野菜摂取促進週間を8月に実施 禁煙促進週間を12月に実施	計4回
2.健康支援と 機会の提供	特定保健指導の実施率	40%	特定保健指導対象者に受講を促進	48%
	健康診断実施率	100%	全従業員の健康診断を実施	100%
	運動機会増進の取り組み	1回以上/年	1月に歩こうフェス、 5月に毎年恒例AOKIウォーKINGイベントを開催	2回
3.働き方改革の 推進	仕事とプライベートの両立推進、 年次有給休暇取得率	80%	78期も目標を継続して目標達成	84.5%
4.健康経営の 可視化	健康経営レポートの作成と配布	1回以上/年	社内・社外に公表	1回
5.継続的な教育と コミュニケーション	ハラスメントに対する啓蒙活動	1回/年	社内報にてハラスメント用語の紹介を発信	8回
	工場担当者から事務局メンバーへの 健康経営に関する教育実施	各1回/年 (全3拠点)	工場担当者による健康情報の共有	全3回

運動機会増進の取り組み



77期に引き続き、「第4回 AOKI ウォーKING決定戦」を実施しました。2026年4月27日から5月24日までの約1ヵ月間と例年より2週間早い開催でした。今回はチーム戦をなくし、個人の部門のみの実施といたしました。毎週結果を発表したため、従業員が自分の順位を把握しやすく、今年は65名の参加がありました。

二次健診/特定保健指導

	対象者数	受診者数	受診率
78期	25人	12人	48%
77期	13人	4人	31%

78期より、二次健診を事業所内で実施し、従業員が受診しやすい環境を整えました。また、特定保健指導についても対象者への受診勧奨を強化し、受診率が向上しました。

ハラスメントの啓蒙活動



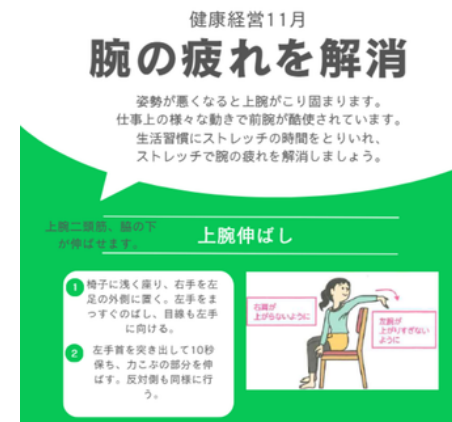
啓蒙活動として、社内報でのハラスメントの用語の紹介を始めました。パーソナルハラスメント、不機嫌ハラスメント、ロジカルハラスメント、パタニティハラスメントなどをこれまでに取り扱っています。

オプション検診の費用補助

	受診人数	受診率
78期	68人	29%
77期	33人	15%

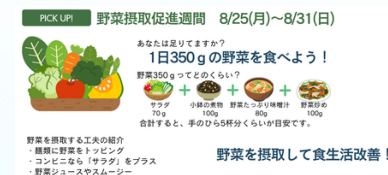
78期より、健康診断に加えて希望する検査を受診できるよう、オプション検診費用補助制度を開始しました。受診しやすい環境を整えたことで、受診者数は前年33名から68名へ増加しました。今後も疾病の早期発見・予防を目的に、制度の活用を推進していきます。

健康情報の提供



社内のコミュニティサイトの掲示板を活用し、今年度も毎月1回、テーマを変えて健康に関する情報を発信しています。今年は「熱中症」「健康的なおやつ」「腕のストレッチ」「ヒートショック」「健康食品の安全性」「五月病」など、日常生活に密接した内容を取り上げています。

促進週間イベント



8月31日の「野菜の日」にちなみ、8月25日～8月31日の1週間で野菜摂取促進週間を実施しました。ほかにも睡眠促進週間、禁煙促進週間など様々なイベントを設けました。

健康経営の継続が、働きやすさと成果につながっています。

今後も、従業員一人ひとりが健康でいきいきと働ける環境づくりに取り組み、さらなる向上を目指してまいります。



平均有休取得率

84.5%

前期：81.2%



平均有休取得日数

13.7日

前期：13.8日



平均残業時間

11.5時間

前期：11.8時間



平均年齢

39.1歳

前期：38.8歳



女性
育児休業取得率

該当・取得1人

100%

前期：100%



男性
育児休業取得率

該当6人・取得6人

100%

前期：22%



平均昇給率

7.00%

前期：8.27%



入社人数
新卒7名中途26名

33名

前期：18名



会社全体の離職率

7.47%

前期：7.58%